

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第1区分  
 【発行日】令和5年7月21日(2023.7.21)

【国際公開番号】WO2023/281934  
 【出願番号】特願2023-533463(P2023-533463)

【国際特許分類】  
 H01H50/00(2006.01)

【FI】

H01H50/00

D

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月2日(2022.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

固定接点を有する固定接触子と、  
 前記固定接点に対して接離可能な可動接点を有する可動接触子と、  
 前記固定接点と前記可動接点とからなる接点部を収容する消弧室と、  
 前記消弧室内に配置されたアークランナーと

を備え、

前記消弧室は、

前記固定接触子の幅方向である第1の方向の側方に絶縁壁部を有し、

前記アークランナーは、

前記接点部の前記第1の方向とは直交する第2の方向の側方に設けられており、

前記アークランナーは、

30

前記固定接触子から起立した状態で前記固定接触子に固定されており、

前記アークランナーは、

折り曲げ部において折り曲げられたL字状を有し、

前記折り曲げ部よりも一端側の平板状の水平部と、

前記折り曲げ部よりも他端側の平板状の垂直部と

を有し、

前記水平部が、前記固定接触子の表面に固定され、

前記垂直部が、前記固定接触子の表面に対して起立して設けられ、

前記アークランナーは、

前記接点部側の表面、且つ、前記第1の方向における中央部に、前記接点部側の表面よりも突出した突出部を有する

ことを特徴とする電磁接触器。

【請求項2】

(削除)

【請求項3】

前記アークランナーの前記第1の方向の幅は、前記固定接触子の前記第1の方向の幅以下である

ことを特徴とする請求項1に記載の電磁接触器。

【請求項4】

(削除)

50

## 【請求項 5】

前記水平部は、  
溶接によって前記固定接触子の表面に固定される  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の電磁接触器。

## 【請求項 6】

前記水平部は、  
カシメによって前記固定接触子の表面に固定される  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の電磁接触器。

## 【請求項 7】

前記水平部は、  
リベットによって前記固定接触子の表面に固定される  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の電磁接触器。

10

## 【請求項 8】

固定接点を有する固定接触子と、  
前記固定接点に対して接離可能な可動接点を有する可動接触子と、  
前記固定接点と前記可動接点とからなる接点部を収容する消弧室と、  
前記消弧室内に配置されたアークランナーと  
を備え、  
前記消弧室は、  
前記固定接触子の幅方向である第 1 の方向の側方に絶縁壁部を有し、  
前記アークランナーは、  
前記接点部の前記第 1 の方向とは直交する第 2 の方向の側方に設けられており、  
前記アークランナーは、  
前記固定接触子から起立した状態で前記固定接触子に固定されており、  
前記アークランナーは、  
折り曲げ部において折り曲げられた L 字状を有し、  
前記折り曲げ部よりも一端側の平板状の水平部と、  
前記折り曲げ部よりも他端側の平板状の垂直部と  
を有し、  
前記水平部が、前記固定接触子の表面に固定され、  
前記垂直部が、前記固定接触子の表面に対して起立して設けられ、  
前記水平部は、  
リベットによって前記固定接触子の表面に固定され  
前記リベットは、  
頭部の表面に先端が尖った形状のエッジ部を有する  
ことを特徴とする電磁接触器。

20

30

## 【請求項 9】

前記アークランナーは、  
前記接点部側の表面、且つ、前記第 1 の方向における中央部に、前記接点部側の表面よ  
りも突出した突出部を有する  
ことを特徴とする請求項 8 に記載の電磁接触器。

40

## 【請求項 10】

前記突出部は、  
前記アークランナーの一部が折り曲げられることによって形成される  
ことを特徴とする請求項 9 に記載の電磁接触器。

## 【請求項 11】

前記アークランナーは、  
前記接点部において発生した熱を放熱する放熱板として機能する  
ことを特徴とする請求項 1、5 から 10 のいずれか一項に記載の電磁接触器。

## 【請求項 12】

50

固定接点を有する固定接触子と、  
前記固定接点に対して接離可能な可動接点を有する可動接触子と、  
前記固定接点と前記可動接点とからなる接点部を収容する消弧室と、  
前記消弧室内に配置されたアークランナーと  
を備え、  
前記消弧室は、  
前記固定接触子の幅方向である第 1 の方向の側方に絶縁壁部を有し、  
前記アークランナーは、  
前記接点部の前記第 1 の方向とは直交する第 2 の方向の側方に設けられており、  
前記アークランナーは、  
前記固定接触子から起立した状態で前記固定接触子に固定されており、  
前記アークランナーの前記第 1 の方向の幅は、前記固定接触子の前記第 1 の方向の幅以  
下であり、  
前記アークランナーは、  
柱状を有し、圧入によって前記固定接触子の表面に固定される  
ことを特徴とする電磁接触器。

10

**【請求項 13】**

固定接点を有する固定接触子と、  
前記固定接点に対して接離可能な可動接点を有する可動接触子と、  
前記固定接点と前記可動接点とからなる接点部を収容する消弧室と、  
前記消弧室内に配置されたアークランナーと  
を備え、  
前記消弧室は、  
前記固定接触子の幅方向である第 1 の方向の側方に絶縁壁部を有し、  
前記アークランナーは、  
前記接点部の前記第 1 の方向とは直交する第 2 の方向の側方に設けられており、  
前記アークランナーは、  
平板状を有し、圧入によって前記消弧室を覆う消弧カバーに固定される  
ことを特徴とする電磁接触器。

20

30

40

50